



くるちゃん通信

暮らしの相談・地域の御要望等お聞かせください。



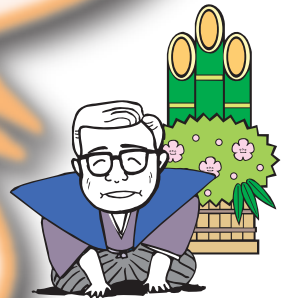
発行所：黒瀬たかし後援会 2006（平成18）年1月1日発行
福山市南松永町1丁目2-6 TEL.084-934-1754 FAX.084-934-1764
メールアドレス t-kurose@mtf.biglobe.ne.jp

あけましておめでとう ございます。



2005年の活動は
市民相談受理件数 320件
地域の訪問人数 2,997人（重複も含）

今年も皆様のご要望にお応えさせていただくため、
一生懸命頑張りますので、ご指導よろしくお願ひいたします。



徒然 つれづれ

皆様にとりまして
御一家、近隣、職場など
全てがより良き一年であり、
世界が平和でありますように。

- 一、 小さな計画、大きな計画、正月には節目節目の様々な点検が出来る。喜びも悲しみも新たなスタートとしたい、そして「今年こそ」との思いで勝利の一年にしたものだ。
- 一、 環境問題が深刻化する中「もったいない」の言葉を、最近良く耳にする。この一言にこめられた意味は深い、まさに時を得ている。「ありがとう」の一言も、もっともっと聞きたいものだ。
- 一、 文化では「飯が食えない」果たしてそうであろうか。精神の活動が向上するに従って、この一語のいわれは薄まるはず。
- 一、 既成の路線を進むことは、ある意味安全かもしれない。しかし、改革や挑戦があってはじめて、新たな充実や感動が生まれるのではないか。

資源リサイクルで もっともっと地域貢献を

躍進会

古紙回収の収益をひまわり会に 車椅子2台寄贈

（脳卒中友の会・高橋匠会長）

術後の機能回復に取り組む、ひまわり会の皆さんへ「少しでも支援出来ないものか」との思いが、車椅子寄贈となった。早速新しい車椅子の乗り心地を確かめる皆さんの姿が嬉しそうであった。また、昨年に続きジョイジョイワークにはタオルが送られた。

